

2025年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校				
教 科	科 目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者
数学	数学Ⅱ-1	2	2	半期	本校教員・スクーリング講師
教科書名		出版社	学習書		
数学Ⅱ Standard		東京書籍	本校作成学習書		
指導目標					
方程式・式と証明，図形と方程式，三角関数について理解させ，知識の習得を図る。					
レポート(添削指導)	全 6 回	定期試験	あり	年間(学期)	1 回
スクーリング	全実施時間数 6 時間	定期試験の評価割合	70 %		
	標準面接時数 2 時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1		

回数	日付	スクーリング 単元・学習内容	レポート 提出期限	回数	高校通信教育講座(コンテンツ視聴) 単元・学習内容
1	5/7	3乗の展開と因数分解、二項定理、 多項式同士の除法、虚数の四則演算、 解の公式と判別式、解と係数の関係	5/10	1	整式の乗法と因数分解
			5/25	2	二項定理
			6/10	3	整式の除法
			6/25	4	文字式とその計算
			7/10	5	複素数とその演算
			7/25	6	解の公式
				7	解と係数の関係
2	5/11	因数定理、高次方程式の因数分解、 高次方程式の解法		8	因数定理
				9	簡単な高次方程式
3	5/28	等式の証明、不等式の証明、 比例式を用いた証明、 相加・相乗平均の関係、等号成立		10	恒等式
				11	不等式の証明
4	5/31	2点間の距離、内分点・外分点・中点の座標、 2点を通る直線の方程式、点と直線の距離、 円の方程式、円と直線の位置関係、 軌跡、不等式の表す領域		12	直線上の点の座標
				13	平面上の点の座標
				14	直線の方程式
				15	2直線の関係
				16	円の方程式
				17	円と直線
				18	不等式の表す領域
5	6/22	一般角、弧度法、三角関数の性質、 三角関数のグラフ、 三角関数を含む方程式・不等式		19	連立不等式の表す領域
				20	一般角
				21	弧度法
				22	三角関数
6	7/16	加法定理、三角関数の合成、 三角関数の合成と方程式		23	三角関数のグラフ
				24	加法定理
				25	加法定理の応用・三角関数の合成

《留意事項》

・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。